



ごみ減量化・リサイクル率 向上に向けた 町内会説明会

小松市指定
ダイエット袋



平成28年7月～

エコロジー推進課・環境美化センター

【改3】



PARIS2015
UN CLIMATE CHANGE CONFERENCE
COP21・CMP11

まさに、ひとに、地球にやさしい「スマートシティ」に

～環境と共生するスマートな暮らし方が、日本中から評価されるまちを目指して～

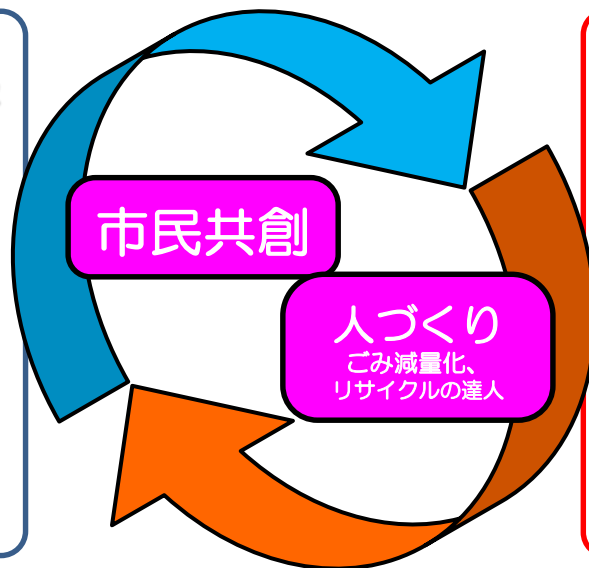
①

環境共生社会・低炭素社会の実現のために

ムダの少ない、 スマートな生活

CO₂排出量は工夫ひとつで大きく変化。
私達一人ひとりが毎日の生活で少しずつでもムダを減らす
⇒全体ではとても大きな量のCO₂排出量削減

CO₂
を出さない



CO₂
を吸収する

環境王国こまつの 「豊かな自然」 「生物多様性」 を未来につなぐ

小松市が誇る里山環境と農地は後世に受け継ぐ大切な宝。
豊かな自然はCO₂を吸収。

可燃ごみの焼却では
CO₂が発生

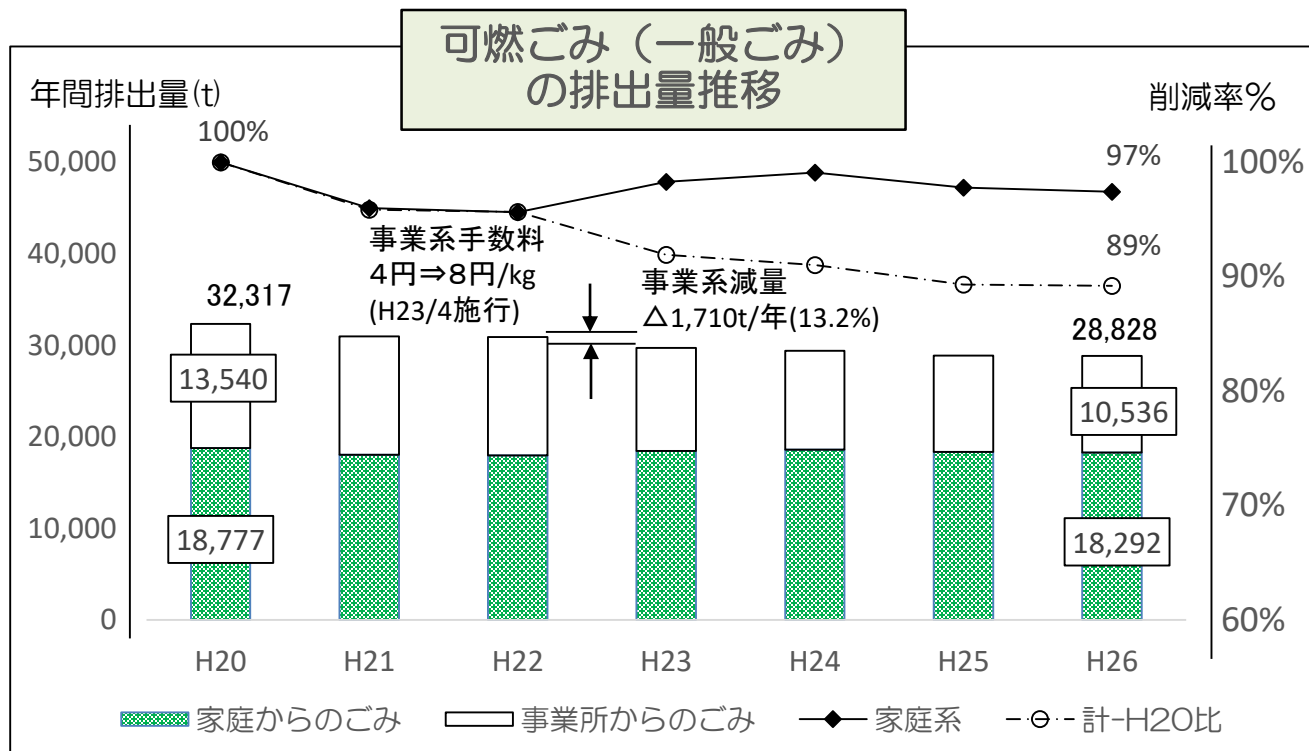
効果的に減らす方法は？

ダイエット袋（指定袋制）の導入により「ごみ減量の意識改革」を推進

- ・無償配布分で収めようとするので、ごみを減量する意識が働きます。
- ・可燃ごみが減り、分別と資源化が促進
- ・事業所からのごみの混入が抑止
- ・他市町外からの持込が抑止

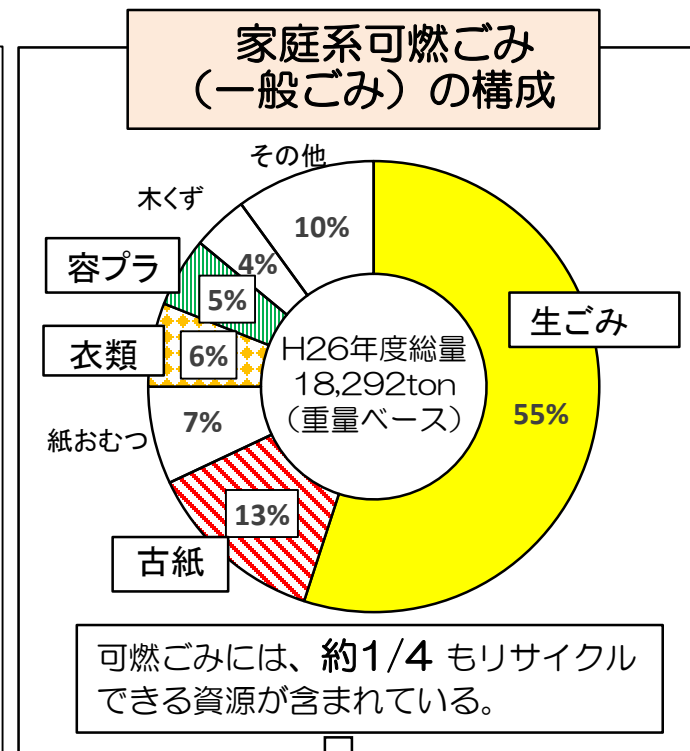
「こまつ方式」で NEXT10年 の 新たなスタート！

小松市のごみ事情



※ 可燃ごみ（一般ごみ）の減量化については、
家庭系では6年間で▲3%に留まっている。
 （事業系▲22%、総計▲11%）

**「市民力」・「地域力」を活かし、
 ごみ減量化とリサイクル向上の取組みを
 進めることが重要。**



- ①生ごみの減量化
水切り・ひと絞り・堆肥化
- ②資源は分別しリサイクル
古紙・衣類・容プラ

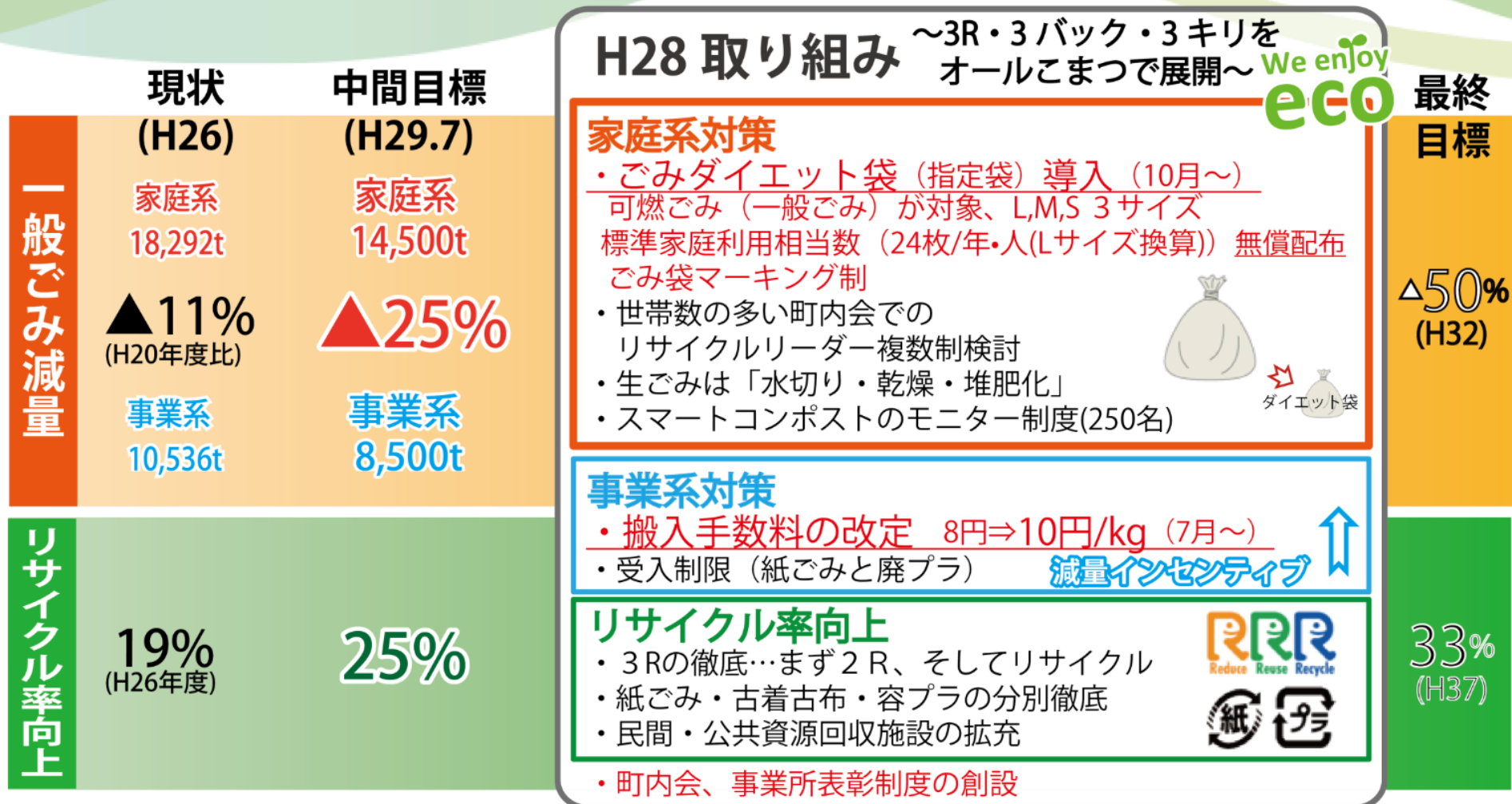
**まずはH29.7
 中間目標の
 達成を目指す**

制度概要



まさに、ひとに、地球にやさしい「スマートシティ」に

「こまつもんだからできる」一般ごみ減量とリサイクル率アップ！



- ・2月より町内会連合会、女性協議会など各種団体、4月から町内会と意見交換会を順次開催
- ・制度設計は市民のご意見を伺いながら「環境審議会」にはかり実施

リサイクル率向上対策

1) **出しやすい環境づくり**…生活の中で気軽に、楽しんで、資源を回収。

- ・ 民間施設での資源回収拠点（現在19施設）
- ・ 古紙リサイクルステーション（市内3ヶ所）で古着古布も回収
- ・ 町内拠点型集積場の設置（常時古紙などを持込みできる集積場）
- ・ 町内での集団回収を促進（古着・古布など）

※ごみ出しカレンダーによる、資源ごみの回収も継続実施

2) 3Rの徹底、まずは2Rを

- ・ **Reduce**（リデュース…発生を減らす）
★まずごみを発生させないこと、必要ないものは買わない。
- ・ **Reuse**（リユース…再利用する）
- ・ **Recycle**（リサイクル…再資源化）

事業所と市民が一緒になり3Rへ取組む



新制度における家庭系の対策…①

1) ごみは「捨てる」から「責任を持って出す」時代へ

- 自分の出すごみに対して責任を持ち、ごみに対する意識改革を図ります。
- 指定袋の導入により、従来の浸透しなかった層に対してもアプローチします。

2) 可燃ごみのダイエット袋（指定袋制）は「ごみ減量化の手段の一つ」です。

- 事業所や他市、地区外からの持込も抑止できます。
- ごみ排出の標準的量と自分の量が「見える化」でき比較ができるため、ごみ減量化意識が高まります。

新制度における家庭系の対策…②

3) 資源化できるものは、まず分別

- ・ 古紙(13%)…名刺サイズ以上はリサイクル
- ・ 古着古布(6%)…・ 町内会での集団回収に是非取り組もう！
 - ・ 民間設置拠点
 - ・ 古紙リサイクルステーション活用
- ・ 容器包装プラスチック(5%)…さっとひと洗い・水キリ

4) 生ごみは、①水切り、②乾燥、③堆肥化

- ・ 可燃ごみの大半を占める生ごみの水分を減らすことが非常に効果的
- ・ 水切り、ひと絞り運動の推進で、まずは生ごみ減量
- ・ 生ごみ処理機、コンポスト等で、生ごみを「堆肥化」（助成制度あり）
- ・ **スマートコンポスト**（北陸では初の取り組み）
従来のやり方に加え、プランターを用いた新しいやり方で堆肥化を促進
※H28春のモニターは好評で、定員の250名に達したため申込みを終了しました。

5) リサイクルリーダー複数制

世帯数の大きな町で、必要に応じてリサイクルリーダーを複数設置し、指導や共創活動を推進

指定袋制度（ダイエット袋制）＝ 可燃ごみ（一般ごみ）が対象

7

New

無償配布袋数・方式について

*1…H28年度は半年分、それぞれ1/2になります

①規格等

選択制：
各サイズから
選べます。

サイズ	容量	1パックの 袋入数	配布数/人/年 *1
L	45 L	6 袋	24 袋
M	20 L	9 袋	36 袋
S	12 L	15 袋	60 袋

- ②引換ハガキ
の郵送
- ③引換券の枚数
- ④不足する場合
- ⑤取扱店
(引換・販売場所)

年2回（上期・下期）、各世帯へハガキを郵送
(圧着ハガキ中に「引換券」を印刷)
半期で1人あたり2枚（年4枚/人）、1枚で1パックと交換
無償配布を超えて必要になった場合は、各家庭で不足分を購入
小松市内の量販店、スーパー、日用雑貨店などから指定

ごみダイエット袋 販売価格	サイズ	販売価格 (1パックあたり、税込)
	L	6袋入り 120円
	M	9袋入り 135円
	S	15袋入り 150円

<参考>ごみダイエット袋について

サイズ	容量	袋タイプ
L	45ℓ	平袋
M	20ℓ	スーパーバッグ (取っ手付き)
S	12ℓ	スーパーバッグ (取っ手付き)



45リットル 大袋



20リットル
中袋



12リットル
小袋

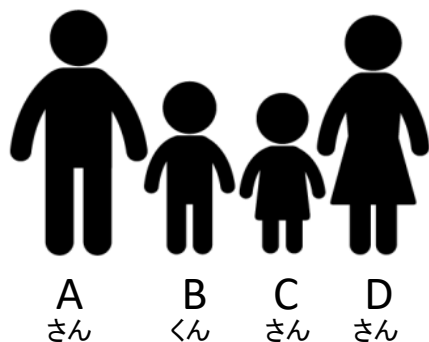
(イメージ)

- ・「ごみダイエット袋」は可燃ごみ（一般ごみ）専用です。
- ・**容器包装プラスチック、空缶やペットボトル、集団回収でリサイクルされる古着古布などは従来通り、45ℓまでの透明または半透明のごみ袋をご利用いただけます。**

無償配布分の引換例

- 引換券を組み合わせることにより、**複数パターン**での引換ができます。

- 4人世帯の引換例
(半期分)



例1

Aさん : $L \times 2 = 12$ 袋	}	Lサイズ=24袋 Mサイズ=18袋 Sサイズ=30袋
Bくん : $L \times 2 = 12$ 袋		
Cさん : $M \times 2 = 18$ 袋		
Dさん : $S \times 2 = 30$ 袋		

例2

Aさん : $L \times 2 = 12$ 袋	}	Lサイズ=48袋
Bくん : $L \times 2 = 12$ 袋		
Cさん : $L \times 2 = 12$ 袋		
Dさん : $L \times 2 = 12$ 袋		

例3

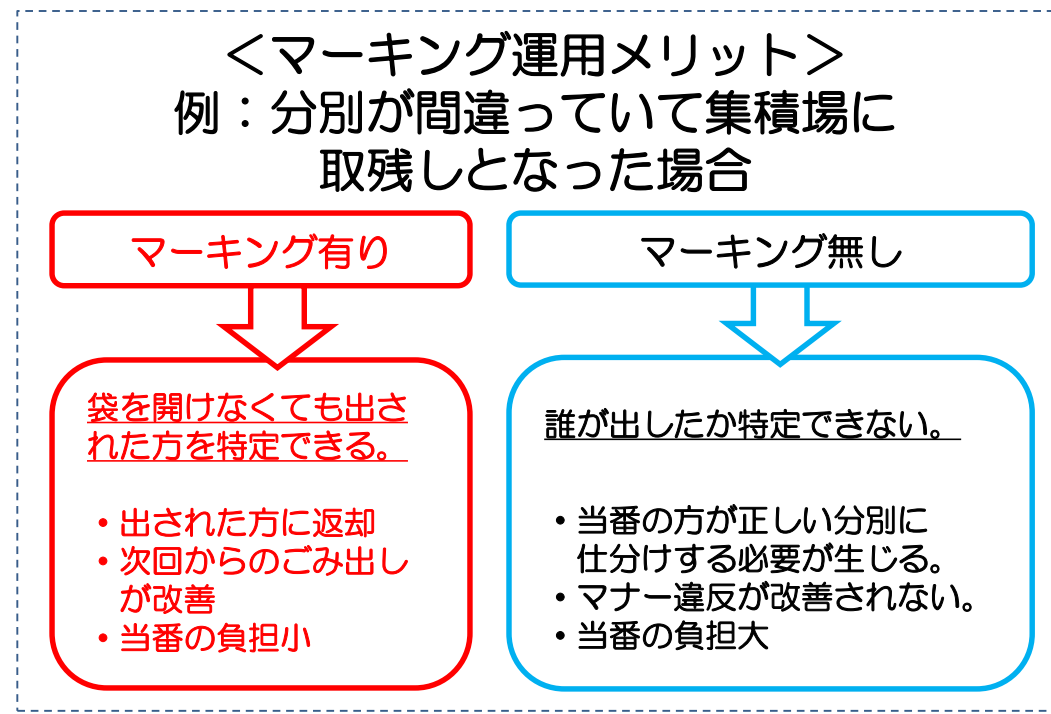
Aさん : $L \times 2 = 12$ 袋	}	Lサイズ=18袋 Mサイズ=18袋 Sサイズ=45袋
Bくん : $L \times 1 = 6$ 袋、 $M \times 1 = 9$ 袋		
Cさん : $M \times 1 = 9$ 袋、 $S \times 1 = 15$ 袋		
Dさん : $S \times 2 = 30$ 袋		

世帯の状況に応じて、3サイズから組み合わせて選ぶことができるので、それぞれに適したごみダイエットの取り組みが可能です。

引換券2枚を使用して、1人で同時に違うサイズの袋を選ぶことも可能です。

マーキング制

- ①期待効果 ごみ出しマナーアップ効果（指定袋制度との併用）
他町からの持込の抑止
- ②方式・運用 袋右下記入欄に 各町内に適したマーキング で運用
- ③マーキング例 班、世帯番号、マーク、番地、氏名、
アパート名・番号・部屋番号 など



※プライバシーごみはこれまで通り、当該部を黒塗りや裁断したり、または小袋等に入れても結構です。

マナーアップに向けて

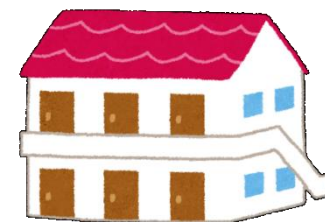
- 分別名の変更 市民が理解しやすい名称へ
一般ごみ（もやすごみ） → 可燃ごみ（一般ごみ）
- 開始時期 H28.10.1（土）より一斉に切替
導入時の試行期間・ 猶予期間の設定なし
- 対象 「可燃ごみ」のみ対象、分別に変更なし
- **全集積場の実態調査**
 - ダイエット袋でのごみ出しができているか
 - マーキング制の導入状況
 - 分別マナーが守られているか
 - 古紙、古着古布、容プラなど「リサイクルできる資源」の「可燃ごみ」への混入状況などを調査し、改善が必要な集積場については町内にお知らせしごみ出しのマナーアップを図る
- **ごみ量のモニタリング調査**
 - 指定袋制導入によるごみ減量化効果を測定するため、約30箇所の集積場で「ごみ量など」を計測し、施策に活用

**指定袋以外のごみ袋は
取残しとします。**

集合住宅、在留外国人に対する周知・指導

① 町内会

- ・集合住宅管理人などに、ごみ出しルールやマナーアップの働きかけをお願いします。



② 市

i) 集合住宅居住者への対応

- ・**宅建協会事業者（約40社）、協会外のアパート経営者、建物管理人、所有者への説明会と管理人等による各室へのポスティング**

（周知用資料：ダイエット袋制・マーキング制のパンフレット、ポスターの掲示、ごみ出しルールの手引き、外国語版ごみ出しカレンダーなど）

ii) 在留外国人への対応

- ・**雇用主（事業者）**等への制度周知の依頼
- ・**人材派遣会社**への制度周知の依頼
- ・国際交流協会へ協力依頼

※周知及び説明会…7～9月

外国から小松市に
来られている国は、
・ブラジル
・中国
・韓国、朝鮮
・ベトナム
などが挙げられます。

新制度の周知方法

1) ごみ出しカレンダーの全戸配布

- ・H28年10月～H30年3月の1年半対応

2) ごみ出しの手引き書の全戸配布

- ・ごみ出しカレンダーの補足版

3) 集積場の看板表示

- ・可燃ごみ（一般ごみ）の集積場に掲示
- ・ダイエット袋でごみ出しすることを告知する看板

4) 啓発活動

- ・こども園や小学校への出前講座
- ・小学生や市民を対象としたリサイクルセンターでの環境教育
- ・量販店やスーパー店頭での啓発

「（仮称）美化ピカマナー袋」の導入

14

New

①対象

- ・「取残しごみ」の対応（全町内）
（指定袋未使用、分別違反など）
 - ・「ボランティアで行っている、公園や街路樹など公共施設からの落ち葉」の対応（※申請町内）
- ➡ 各町内会へ支給（世帯数や利用件数等から配布袋数を決定）

②規格等

ダイエット袋と色を分ける（オレンジ色基調）

45ℓ袋・20ℓ袋の2種類

③拡大展開

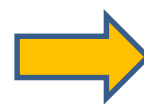
「わがまち美化ピカ隊」活動への支給
（従来から配布している袋を変更）

（仮称）
美化ピカ
マナー袋
イメージ



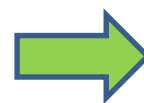
※ 不適正ごみ（取残し）の処置方法

①ごみ出しルールに準拠し再分別、町内集積場（次回）へ
（美化ピカマナー袋に入替する）



集積場に出せる指定袋…
①ダイエット袋 ②マナー袋

②不適正ごみとして、美化センターに持込み
（美化センター搬入手数料は「減免」処置有、
運搬費は町内負担）



美化センターへ搬入するものは
45Lまでの
透明または半透明袋でOK（従来通り）

やさしい福祉施策…ダイエット袋の特別支給

①対象（おむつ対応）

- ①要介護認定3以上の在宅要介護者（※介護用品助成券と同時）
- ②2歳未満の乳幼児（出生時、1歳6ヶ月健診時）
- ③排泄障害者



②支給水準

**Mサイズ（20ℓ）
1パック（9袋入）
（1年に1回支給）**



③支給の目的

減量化が困難な紙おむつを
使用される世帯が対象
（やさしい福祉施策の実施）



事業系の対策

1) 搬入手数料の改定

平成28年7月1日より

従来： 8円／kg （400円／50kg）

⇒ 改定： 10円／kg （500円／50kg）

2) 受入制限

リサイクル可能な紙ごみや、廃プラスチックが含まれている場合、再分別をお願いします。

⇒リサイクル可能な資源（紙ごみ）はリサイクル

⇒産業廃棄物（廃プラスチック等）は
適切な産廃処理をお願いします。

制度導入に向けた取り組み経過

- 「市民共創」での新制度展開のため、各種意見交換会などで頂いたご意見・ご要望の内容を検討し、制度設計を高める。

	全町内会向け	各種団体との意見交換会、説明会、打合せ等	制度設計、精査
2月	説明会、意見交換会 (6月中までに211町内会)	- 町内会連合会 - 校下公民館連合会 - 校下女性協議会 - 老人クラブ連合会 - リサイクルリーダー - 商工会議所 (産業政策委員会、会報掲載) - 収集委託業者、許可業者 - 袋製造業者 - 量販店、スーパー等取扱予定店	小松市環境審議会 (2/13)
3月			
4月			第6回一般廃棄物に関する専門部会 (Sサイズ袋導入、袋デザイン決定) (4/26)
5月			第7回一般廃棄物に関する専門部会 (6/21)
6月			

・頂いたご意見、ご要望等を検討し制度設計を高め、
 6/21「一般廃棄物に関する専門部会」にて承認
 ・環境審議会にて新制度の内容決定(6/26)

今後のスケジュール

4～6月	7/1事業系 搬入手数料改定	①町内説明会及び意見交換会（対象：全町内会）4～6月 ② 美化センター事業所ごみ改定ビラ、看板設置 5月～
7月		③ 引き続き、町内等への説明会開催 7月～ ④ イベント、量販店・スーパーでの啓発活動 7月～ ⑤リサイクルリーダーへの制度説明会 7月中旬 ⑥集合住宅、在留外国人への周知・指導 7月～ ⑦可燃ごみ集積場のモニタリング開始 7月～
8月	引換ハガキ発送 引換・販売開始	⑧ 広報こまつ（全戸配布）、取扱店掲載 8月号 ⑨ごみ出し資料の全戸配布 9月 ・ごみ出しカレンダー（H28.10改訂版） 外国人向け：英語、中国語、ポルトガル語、ベトナム語 ・家庭ごみの「分け方、出し方」の手引き（H28.10月改訂版）
9月		⑩ 制度周知啓発、取扱店案内ビラ（全戸配布） 9月 ⑪周知看板配布 9月 ・町内集積場 ダイエット袋看板 ⑫ スマートコンポストモニター評価・公表 9月 ⑬ 広告宣伝車 9月～ ⑭ お茶の間ガイド（放送） 9～10月
10月	10/1 指定袋制開始	⑮ 市職員による街頭指導 9～10月 ・指定袋制（ダイエット袋）導入 ・マナーアップ活動 ⑯集積場のモニタリング結果・分析 10月～ ⑰違反・取残しの多い集積場の個別指導 10月～

※※随時：市ホームページ（制度周知、意見Q&Aなど）※※

「こまつもんだからできる」

- ごみの減量は町内会長だけ、リサイクルリーダーや当番だけが頑張るものではありません。
- 市民一人ひとりが自分のこととして捉え、取り組むことが必要です。
- 市民共創で、まちに・ひとに・地球にやさしい「スマートシティこまつ」を実現して、美しいふるさと「こまつ」を未来の子供たちに届けましょう。

ごみダイエット袋を使って We enjoy Eco!

